

たねや

彦根藩湖東焼 たねや美濠美術館 特集陳列のお知らせ

株式会社たねや（本社：滋賀県近江八幡市、社長：山本昌仁）は「たねや彦根美濠の舎（滋賀県彦根市）」に併設の『彦根藩湖東焼 たねや美濠美術館』の展示替えを行い、新たな特集陳列テーマ「湖東焼 直弼の時代を想わせる器」を開始いたします。展示期間は2019年10月4日（金）～2020年1月下旬までを予定しています。

たねや美濠美術館は開館以来、地元・彦根の湖東焼をより多くの方々にご覧いただき、後世に伝えていきたいと、年に数回趣向を凝らした展示替えを行っております。この度も歴史的価値の高い貴重な作品の数々を展示しますので、ぜひ広くお知らせいただけますようお願い致します。

テーマ「湖東焼 直弼の時代を想わせる器」

期間：2019年10月4日（金）～2020年1月下旬（予定）

めいほうさく ももの やもんじんわ か こざら
注目作品【鳴鳳作 桃廼舎門人和歌小皿】 ※下記写真参照

作品名にある「桃廼舎(もものや)」は、国学者であり直弼公の右腕と言われた長野主膳義言(ながのしゅぜんよしとき)の歌塾(かじゅく)のことです。小皿には門下生の和歌が書かれ、題にあわせた絵が鳴鳳によって描かれています。直弼公も「桃廼舎」に入門されていたので、多くの知人の和歌が詠まれていると思われます。

直弼と和歌、直弼と主膳との関係を思わせる、唯一の湖東焼の作品と言えるでしょう。

- 施設名 彦根藩湖東焼 たねや美濠美術館
- 展示作品数 50点
- 場所 滋賀県彦根市本町 1-2-33
たねや彦根美濠の舎
- 電話 0749-49-2222 (代)
- 開館時間 10:00～17:00
- 休館日 不定休(年末年始など)
- 入館料 500円(税込)



※湖東焼についての詳しいご説明が必要な場合は、美術館担当者・杉岡がご案内させていただきますが、土日祝日のみの対応とさせていただきます。ご希望の場合は事前にご連絡ください。

※注目作品「鳴鳳作 桃廼舎門人和歌小皿」の画像データをご用意しております。

取材・掲載をご希望の方はご連絡ください。

※取材にお越しの際は、事前に連絡をいただきますようお願い致します。

【取材に関する問い合わせ先】

たねやグループ広報室 TEL: 0748-31-3844 / e-mail: press@taneya.co.jp

彦根藩湖東焼たねや美濠美術館 特集陳列
 テーマ「湖東焼 直弼の時代を想わせる器」展示作品

| | |
|--|--|
| <p>赤水作 赤絵金彩群仙図急須、煎茶碗</p>  | <p>安政年間の民窯 赤絵湖東焼を担った彦根高宮の赤水（せきすい）と絵付師が同じ意匠の組作品として造ったものです。急須と煎茶碗は現代のものに比べかなり小さく、細い線で老師たちが描かれています。</p> |
| <p>染付秋草虫図桔梗形鉢</p>  | <p>秋草と蠶螂を描いた一回り大きい鉢と二枚一組で展示しています。画題の「蠶螂（かまきり）」は井伊直弼公好み。</p> |
| <p>染付山水絵舟遊図胴縮水屋壺</p>  | <p>壺の表面には井伊直弼公が好んだ柳が描かれ、もう半面に中国の物語『赤壁賦』前編の舟遊びの場面が描かれています。くびれた瓢型も、描かれた意匠もすべて直弼公好みの水屋壺です。</p> |



赤絵金彩鳳凰図酒盃



色絵盃・盃台（古九谷写）



赤絵金彩四季花鳥図引手



染付山水大皿



赤絵郡仙菊蝶図耳付香炉



赤絵金彩芭蕉図煎茶碗